青空主義

兵庫おでかけ情報

- 火 Tue イベント
- 水 Wed グルメ
- 木 Thu レジャー
- 金 Fri アート
- 土 Sat エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail aozora@kobe-np.co.jp

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載、今月は第１火曜）

根岸真理が案内 山の四季便り

ゆったり回るレトロな展望閣

神戸・須磨浦山上遊園

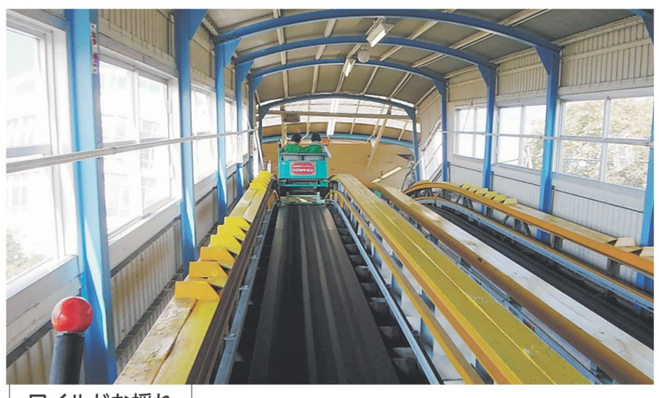
乗り心地「悪い」カーレーターも人気

六甲全山縦走路の入り口として知られる神戸市の須磨浦公園付近は、平安の昔から風光明媚な景勝地として名高い。明石海峡を間近に望み、海から立ち上がるような鉢伏山は、標高が低いわりに眺望がいい。登山客も多いが、山上にはちょっとレトロな遊園地「須磨浦山上遊園」がある。家族で楽しめるレジャー地として、親しまれてきた。

同遊園には山陽電車・須磨浦公園駅から直結するロープウェイ、日本で唯一現存するカーレーター、観光リフト、回転展望閣などの施設が集積している。中でも須磨浦ロープウェイは1957年開通で、2年前に60周年を迎えた。

またカーレーターはユニークで貴重な乗り物。2人乗りの「かご」がベルトコンベヤーで動き、「乗り心地の悪さが評判」と言われる。かつて、滋賀県のびわ湖バレイにもあったが、老朽化で撤去され、現存するのは同遊園のみとなっている。

乗車すると、ガタゴトと揺れながら斜面を上っていく。ワイルドな揺れ方はまさに自分が荷物になってベルトコンベヤーで運ばれている気分。「体調が優れないお客さまや妊婦の方は並行しているハイキングコースをご利用ください」と言われると、逆に乗ってみたくもなるというものだ。


ワイルドな揺れが特徴のカーレーター

播磨灘が一望できる西部展望台下側に広がる梅林もある。早咲き品種の「寒紅梅」、香りがよく、花も実も楽しめる「白加賀」、豊臣秀吉が好んだという「摩耶紅梅」などが植えられている。紅梅が約310本、白梅が約350本あり、例年だと3月頃にかけて順次咲いていく。足元にはスイセンも植えられ、かぐわしい香りの饗宴が楽しめる。

明石海峡を背景に色とりどりのかぐわしい梅が咲く

眺望スポットはいたるところにある。寒い時期にゆったりと過ごせるのが、回転展望閣の「喫茶コスモス」。フロアは1周約45分でゆったりと動き、座ったままで360度の景色が楽しめる。

回転式の展望台は、昭和30～40年代頃に流行し、全国に数多く作られた。しかし、いつしか姿を消し、現役の施設は貴重なものとなっている。

六甲山上にも、かつて「回る十国展望台」があったが、今はなくなり、代わって「六甲枝垂れ」が立つ。レトロな風情と、ひと足早い春を探しに、須磨山上へおでかけしてみては。

須磨浦山上遊園は午前10時から午後5時まで（3月は同5時半まで、4月以降は同6時まで）。火曜日休園。☎078・731・2520

回転展望閣は建設当時流行していたピアだる形。屋上が展望台で1階は昭和の雰囲気漂うレコードジャケットの展示などがある＝いずれも須磨浦山上遊園

展望閣の中は全面ガラス張りで明るい光が降り注ぐ。座ったままで景色が動いていくのが楽しい

回転展望閣は屋上が展望台になっており、神戸の街並みから紀伊水道、淡路島や明石海峡も一望できる

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

山小屋

冬季限定チョコフォンデュ 展望閣の喫茶

ヨコレートソースを卓上のフォンデュ鍋で温めながら、彩り豊かなフルーツやマシュマロ、ホットケーキにつけていただく。海と山を一望する景色と共に甘さを堪能できる。一皿千円で、セットドリンクは200円。

回転展望閣の喫茶コスモスでは、28日までの冬季限定メニューとして、「チョコレートフォンデュ」＝写真＝を提供している。チ

また黒ブタとイノシシから生まれた淡路島産の「金のイノブタ」こと、ゴールデン・ボア・ポークを使ったしゃぶしゃぶも2月下旬までの限定メニューで提供中。1人前1600円（2名から）。

文学部

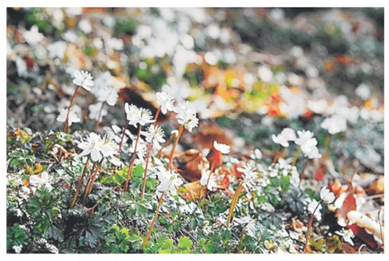
◆摩耶山天上寺　定例坐禅会　2月16日13時から（約1時間）、摩耶山天上寺・御供所で受け付け（六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲摩耶スカイシャトルバスで「摩耶山天上寺前」）。真言密教の座禅「阿字観」の座り方から組み方、呼吸法までを僧侶が分かりやすく教える。参加費1000円。先着30人。15日までに電話で申し込む。同寺☎078・861・2684

芸術学部

◆音楽で会話しましょう「みんなで楽しむジャズ＆クラシックコンサート」　3月3日14時、御影公会堂大ホール。高見浩之さん（ジャズ・トランペット）、雁瀬由香さん（クラシック・ピアノ）らがジャンルを超えて協演する。先着300人。入場料500円、未就学児無料。氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレス、参加人数（大人、子ども別）を記入し、ファクス（078・303・1218）などで申し込む。NPO法人六甲山と市民のネットワーク事務局☎078・851・4600

環境学部

◆六甲高山植物園・冬季特別開園　2月23、24日、3月2、3、9、10日10～16時（15時半受け付け終了）、六甲高山植物園（六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「六甲高山植物園」）。バイカオウレンの大群落やフクジュソウなど早春の花々を楽しめる＝写真。オリジナルカレンダーのプレゼント、駐車料金無料、入園回数券の特別割引（5回券、通常2400円が2000円）のほか、2月23日10時から先着100人にバイカオウレンの苗プレゼント、23、24日11時半から先着100人に豚汁の振る舞いも。早春の花をめぐる花のガイドは各日10時半、13時の2回。入場料は特別割引（中学生以上520円、4歳～小学生260円）。同園☎078・891・1247



◆フォレスター松寿10周年記念植樹会　3月2日9時、JR「甲南山手」駅北口集合。六甲山系グリーンベルト整備事業の一環として、土砂災害に強く、自然豊かな市民の憩いの森づくりを目指すフォレスター松寿の植樹会。高校生以上対象（ただし高校生は保護者同伴）。活動参加同意書の記入が必要。2月23日までにメール（nagai335@bcb.bai.ne.jp）で申し込む。雨天時は3月3日に順延。フォレスター松寿・副代表世話役、広報担当の永井さん。

◆シーズンオープン記念特別講演会「世界のクリスマスローズを訪ねて」　3月16日13時から、六甲高山植物園・映像館（六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「六甲高山植物園」）。講師はクリスマスローズや原種シクラメンに詳しく、NHKの「趣味の園芸」でおなじみの横山直樹さん＝写真。無料（別途入園料、中学生以上620円、4歳～小学生310円）。先着30人。電話で申し込む。同園☎078・891・1247

健康学部

◆冬の中山寺を歩く　2月9日9時半、中山寺境内で受け付け（阪急「中山観音」駅改札より担当者が誘導）。コースは中山寺境内ー夫婦岩園地ー（昼食）ー中山寺奥の院ー清荒神駐車場。冬ならではの樹皮や冬芽などを観察する＝写真。梅園では早咲きの花を楽しめる可能性も。後半の下りは足元が不安定な所もあるため、滑りにくい靴や、あればトレッキングポールなど持参。参加費300円。小雨決行。六甲山自然案内人の会の山田さん☎090・9920・1411

◆早春の息吹を求めて　3月10日9時半、神鉄「藍那」駅集合。集落、棚田、雑木林、ため池などが点在する藍那地域独特の里山を歩きながら、春の訪れを告げる植物を観察する（あいな里山公園へは入園しない）。コースは相談ケ辻ー徳川道ーしあわせの村。参加費300円。弁当、飲み物、雨具、あればルーペなど持参。当日受け付け。六甲山自然案内人の会の濱田さん☎090・9881・9353

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学 ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com

わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています

協賛企業

領域をこえ 未来へ OJI
ひとの ときを、想う。 JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同

【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸観光局／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp